

- 年金相談業務における社会保険労務士の活用方策の検討
- 年金相談における民間ビジネスとしての環境整備

#### 年金相談業務の質の向上

- 年金相談員のスキル別の研修の実施等を検討。  
【新規】
- 社会保険労務士等に対する研修を検討。

◆ すべての国民が年金相談及び年金電話相談に満足できるものとなるよう、質の向上を図る。

- 住基ネットワーク等を活用した年金受給者の生存確認

#### 被保険者及び年金受給者の記録管理の徹底【新規】

- 重複付番の解消及び過去記録の整理の推進。
- 市町村との協力・連携により対象市町村内のすべての被保険者の加入記録の整備を実施。

◆ すべての被保険者及び年金受給者の記録の整備・管理を確実に行う。

- 入力事務等の外部委託の拡大

#### サービススタンダードの設定・徹底【新規】

- サービススタンダードの達成状況の把握・公表及び問題点の改善。
- 年金裁定の処理日数の短縮。
- 障害年金の事務処理方法の見直しの検討。

◆ 全国どの社会保険事務所等を利用した場合にも、迅速なサービスが確実に提供される体制を確立する。

- 外部委託のブロック単位への集約化

#### 事務処理の標準化の推進【新規】

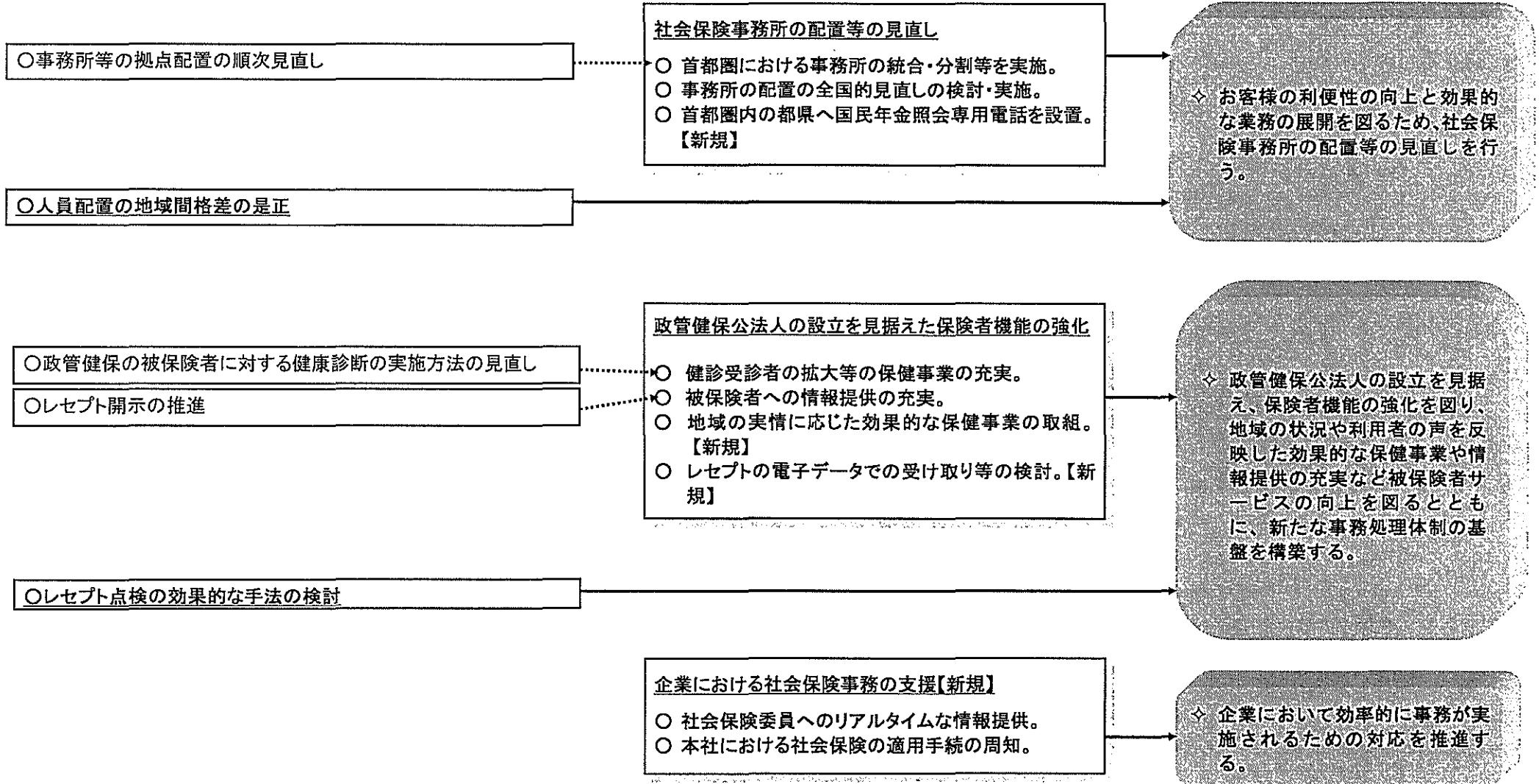
- 全国統一の業務マニュアル作成。
- 業務ノウハウの共有化。
- 業務品質の向上を図るために体制整備。

◆ 全国どの社会保険事務所等を利用した場合にも、全国共通の事務処理によるサービスが提供されるよう標準化を図る。

#### 事務処理の効率化の推進

- 費用対効果を検証した上で、外部委託化を推進。
- 市町村経由の届書の磁気媒体による受付を検討。  
【新規】
- 健保・厚年の適用関係届書の磁気媒体届の推進。  
【新規】

◆ 定型的な業務の外部委託の徹底及び届書等の電子申請・磁気媒体化の推進による事務処理の効率化を図る。



## 2. 年金制度の周知徹底～保険料を納得して納めていただくための取組を推進～

### 「緊急対応プログラム」に基づく業務改革の取組

- 年金教育における社会保険大学校の活用

### 「業務改革プログラム」に基づく取組

#### 創意工夫を凝らした年金広報・教育の実施

- 年金サービスに従事する職員が年金制度の意義・役割について十分な説明を行えるよう職員教育を徹底する。
- 年金制度の仕組みや必要な届出等について解説した「年金被保険者のしおり」の作成及び配布。  
【新規】
- 国民年金のメリット、安心感などの訴求ポイントを分かりやすく解説した「総合カタログ」や、国民の皆様の多様な関心事項に的確に回答することができる「目的別パンフレット」の作成。【新規】
- 年金制度を解説したネット番組の配信と、ホームページにおいてキッズページを作成し、わかりやすい広報を展開。【新規】
- 全国の地方社会保険事務局の主催により、地域に根差した公開講座(年金セミナー等)を定期的に開催。【新規】
- 大学生の公的年金制度への参加意識を醸成するため、大学ごとに年金セミナーを開催。【新規】

### 到達目標

◆ 創意工夫を凝らした年金広報・教育を推進し、国民の皆様の年金制度への理解を深める。

- 各種情報提供の効果的・効率的な実施
- 中高生を対象とした年金教育

#### 年金受給権等の確保のための取組の推進【新規】

- 満額受給の要件を満たしていない者に対する任意加入勧奨の検討。
- 追納勧奨対象者の拡大。
- 追納勧奨状の送付時期等の見直し。

◆ 年金の受給権を確保するとともに、年金の低額化を防止する。

- 国年の資格喪失後、厚年への加入届出がない者に対する通知
- ハローワークとの連携により、失業者へ種別変更や免除手続の周知徹底
- 厚年脱退後、国年への加入がない者についての職権適用